

磐城時報 廿夕 日刊 編輯人 岡田弘成 印刷所 磐城印刷所 發行所 磐城時報社 廣告料 一行十四字 一月金五拾錢 日刊(日曜 祭日) 休刊

### 議會解散と石城の政界

#### 代議士の歸郷を待つて 政友・民政對策協議

衆議院議員は何人もが豫期したの再起が最も實現の可能性あり如く解散となり地方政界は俄か見られてゐる外佐藤庄太郎、に活氣を呈して來たが、石城郡會成通、鈴木辰三郎各氏あり何に於ける政友派、並に民政派でも相當の野心を有してゐる。木村、比佐兩代議士の歸郷を決定するまでは曲折を見るであらうと察せられてゐる候補者知れぬと言はれて居るだけで兩氏顔ぶれは政友派では木村清治氏の外話題に上つてゐる人はない。

### 花の四月を卜し 愛谷堰落成式

#### 総工費二十六萬圓で 足かけ七年間の大工事

平町、夏井、飯野、高久、豊間が自動とびらとなつてゐたり、一町四ヶ村を貫流する愛谷堰水また二十六門の設置あるなどいゝの堰たよび幹線改修工事は全くづれも縣下における最初のもの完了した、同工事は工費廿六萬圓である、地元では花の四月頃盛五千圓で昭和二年三月着工、足大なる落成式を舉行すべく寄々かけ七年間にわたる長い工事協議を進めてゐる。

### 陣容を固む

石城郡南植田町を中心とする菊多支部政友會組閣祝賀並に總會は既報の如く植田町菊多座に同志多數會合開かれ役員改選の結果

▲會長古川傳一、副會長赤坂毅幹、事務長渡邊儀一、縣代議員山崎登、會川熊次、方部代議員高木武一郎、外一名、支會長小宮山宮吉、植田外七名、常任幹事大平次郎、外二十名、宣傳部長川信夫、外二名、會計監督小川義三郎、顧問赤坂龜次郎、安島重三郎、小林藏次、金成通、兒玉萬平、赤津又太郎、安藤尾之吉

の諸を擧げ總選舉の政戦に正々堂々大いに活動することになつたが同會より推される顔振れは目下のごとく金成通氏と觀られる。

### 貯蓄銀行の代理店認可

福島貯蓄銀行では石城郡本町木村徳三郎及び四倉町長谷川儀平方に代理店を設置することになり認可申請中のところ十八日附認可された。

### 精神病者が 手當り次第亂暴

#### 消防組員に取押せらる

平消防組夜警員が二十二日午前地方では最近非常に感冒が流行二時頃胡澤澤地内を巡邏中同町し重に小學校一二年生の児童に鈴木末吉方の垣を破つて亂入し多く毎日缺席者も多數に上つ手當り次第に大亂暴を働いてゐると云ふので學校當局では男を發見取押えて平署に引渡父兄と聯絡をと之が豫防策につしたが右は勿來町佐川忠次(四)といふ精神病者と判明二十日家人に引渡した。

### 平地方に 感冒流行

三十年來の暖かさからこの二三谷技手及び平土木所長等竣功檢日來急に酷寒におそはれた平町查を行つた。

### 警中の比佐六平君が きのふ耐寒水泳

警城中學校水泳部選手比佐六平二週間の傷を負つた。(十九)君は心身鍛練の目的で二十一日大寒の日を横び午後二時三分から三時まで一時間に亘り平町六丁目愛谷江筋に於て耐寒水泳をなした。

### 湯川堤防改修

石城郡湯本町關船地内湯川堤防改修及び高橋架け換工事は昨年十月工費八千九百圓を以て着工し十日全部の竣工を見たので縣板九日全部の竣工を見たので縣板注目されてゐる。

### 渡邊村の 殺人事件公判

昨年九月十日石城郡渡邊村の不動尊青祭の晩境内で盆踊りのことから口論をなし相手方の泉村青年鈴木中吉(三)同吉田新(三)の兩名を散々毆打の揚句平吉の大腿部を及渡り四寸のナイフで斬りつけ遂に死に至らしめ、更には水産物の冷蔵を目的としてに新に全治一ヶ月の重傷を負は大冷蔵庫を建設することにまつせた植田町青年高木清明(二)同たので今回知事に對して獎勵金松田松壽(三)の兩名にかゝる殺交附の申請をして來た。

### 部長交迭

平署草刈部長は二十三日内郷村綴請願佐藤部長と交替となり即日轉動した。

### 跳ね飛ぶる 自動車の 悩みの種

石城郡下小川大字關船橋崎之助妻ツルヨ(五〇)は二十日午後十一時頃リヤカーに野菜を積滞納額が多額に上り且又嶺山探んで平町胡澤澤地内を通行中平試掘稅の滞納多きには時節柄橋町橋小路地自動車運轉手石まされてゐるが殊に同署の歴代城郡上遠野村大字根岸生れ柳田署長が整理に努力を拂ひつゝ、あ専(二四)の運轉する自轉車郡下三坂澤渡兩村地内雜種財產地の整理をなした代

### 金松崎保房氏外三十三名の二 傷害事件の第一回公判は二十 萬六千圓の内未拂金九千三百 圓處分問題

であるが足掛け七ヶ年の今日に席市川檢察官關武田、山野邊兩及んで依然その儘となり新辯護士立會の上開廷保釋出獄中任唯野署長に至つた、同氏の方の兩被告は何れも紺緋の袴羽織針によれば

### 冷藏獎勵金申請

石城郡江名町江名冷蔵會資會社大腿部を及渡り四寸のナイフで斬りつけ遂に死に至らしめ、更には水産物の冷蔵を目的としてに新に全治一ヶ月の重傷を負は大冷蔵庫を建設することにまつせた植田町青年高木清明(二)同たので今回知事に對して獎勵金松田松壽(三)の兩名にかゝる殺交附の申請をして來た。

### 按摩の泥棒 母校訓育院で盜む

當時住所不定無職茨城縣日立町生れ根本孝(二二)は磐城訓育院を卒業した按摩であるが、去る十六日夜母校である磐城訓育院に忍び込み衣類十數点價格十七圓を盜取した外數件の盜盜を働草野正男(二五)は大坂方面に出稼中病氣のため大坂市役所弘濟會で行路病者として收容したが一時も早く歸宅したいと言てゐる旨二十二日平署を通じ家族に通知して來た。

### 上小川の青年 大阪で倒る

石城郡小川村大字下小川積長男草野正男(二五)は大坂方面に出稼中病氣のため大坂市役所弘濟會で行路病者として收容したが一時も早く歸宅したいと言てゐる旨二十二日平署を通じ家族に通知して來た。

### 町村長評議員會

石城郡町村長會評議員會は二十日通知して來た。

### 按摩の泥棒

當時住所不定無職茨城縣日立町生れ根本孝(二二)は磐城訓育院を卒業した按摩であるが、去る十六日夜母校である磐城訓育院に忍び込み衣類十數点價格十七圓を盜取した外數件の盜盜を働草野正男(二五)は大坂方面に出稼中病氣のため大坂市役所弘濟會で行路病者として收容したが一時も早く歸宅したいと言てゐる旨二十二日平署を通じ家族に通知して來た。

### 玉川信用組合 結局解散か

石城郡玉川村信用組合は前幹部の放漫な貸出しが祟り破産状態に陥つたのを村長駒木根忠三氏等が更生を計り昨秋役員全部を改選して陣容を整へたが最近借入金問題に就て某役員がだご一人調印を拒んでる爲組合では困惑し善策を講じてゐるが結局は組合は解散する至るものと見られてゐる。

カクテル  
17キタヒラデン52  
レストラン サロン

毒校 腸胃  
専門 内科  
皮膚病 婦人病 淋病 十二指腸病 腸胃病 胃性病  
院 醫 科 村 松  
(七〇一話電) 町 南 町 平

鼻の薬 チクノール  
平五 山野邊藥局

### 景品付 抽籤賣出し

九升入一本御買上毎に  
汁碗貳個入 壹箱 呈上  
外に 抽籤券 一枚

- 來二月七日(舊正月二日)まで  
絶対に値上げ致しません
- 平町土橋 錦屋酒店 電話二四六番
  - 銀治町 谷口酒店 電話五九〇番
  - 南町 志賀酒店 電話二〇七番
  - 田町 永山酒店

平町田町(電話五二三番)

### 高久病院

醫學士 高久忠  
新潟醫學士 赤羽清  
藥劑士 佐竹菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

急性慢性を問はず  
淋疾は立派に全治す

(一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カタルには驚く可き効目がある  
高級治淋新藥 トリプチン

特約店 大平屋藥店  
電話六四二番

### 吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

### かまぼく製

### 折詰生出

お惣菜用 平町一丁目  
さつま揚 吉原揚  
電話一四一番

### 外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際  
木村外科醫院  
電話三〇九番

### 和洋銅鐵金物問屋 釜屋商店

諸橋久太郎  
電話九九九番

内科 小兒科 (入院應需)  
花柳病科  
藤沼醫院  
平町紺屋町  
電話平園五〇七番

母万代儀豫て病氣中の處養生不相叶去る  
二十日午後七時四十分永眠致し候間此段  
御通知申上候  
追て葬儀は來二十三日午後一時自宅出棺長橋町性  
源寺に於て佛式を以て相替可申候  
昭和七年一月二十一日

- 男 山田 同 同 中馬 桑原 諸橋 友代 總代  
田 村 目 原 橋 原 久 正  
春 轍 立 德 容 太 一  
郎 郎 郎 郎 郎 郎 郎

### 冬の洋服

御召替の節となり  
ました。皆様の御氣に召す  
品を豊富に取揃へて御座  
ひます。

細目サージ背廣 ¥12.00  
ウオスデッド背廣 ¥11.00  
黒サージ立襟上 ¥ 5.30  
オーバ ..... ¥ 4.50

ふかや洋服店 平 二  
電 203

### 外科 専門 X光線科

病室完備 平町南町  
上田外科醫院  
電話一二九番